

ほくえい介護予防フェスタ 2024

本日は、ご案内の会を開催いたしましたところ、多くの方に参加していただき、感謝申し上げます。また日頃は皆さまには、北栄町の福祉施策の推進にご理解とご協力をいただいておりますこと、重ねて感謝申し上げます。

さて、本日の資料の中にもありますが、国のデータでは 2040 年には、認知症の人は、584 万人になり、65 歳以上の高齢者の 15%、約 7 人に 1 人になるという見込みがなされています。北栄町の現状では、65 歳以上の 9 人に 1 人の割合で認知症とされていますが、2040 年には約 6 人に 1 人が認知症という予測がされています。認知症は、介護が必要となる原因の第 1 位であり、北栄町でも、要介護・要支援認定者の 7 割以上に認知症というデータがあります。それだけ、認知症予防、認知症対策が重要だということです。

現在町では、認知症予防・認知症対策として、地域包括支援センター職員が相談にのったり、集団検診時などで脳の健康チェックを行ったり、認知症の人に関わっている家族の方の集いの場を設けたり、気軽に参加できる場としてオレンジカフェを設けたり、オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーでもありオレンジガーデニングプロジェクトを実施したり、認知症の方が行方不明になったときの協力者等につながるような仕組み、ほくえい見守り安心ネットを整備したりして、取り組んでいるところです。

さらに今回は、認知症の人と家族の会の代表の吉野先生を講師に迎え、認知症の正しい理解についてのお話や、認知症本人からのメッセージ、実践発表など盛りだくさんの内容での会となりました。講演、発表者の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

皆さまにもお願いがあります。本日の内容をぜひ、ご家族や友人等に復習の意味もこめて、お知らせください。そうすることで、認知症への理解、予防、対策が広がってまいります。

最後になりましたが、この会を開催するにあたり、ご尽力いただいた関係者の皆さまにお礼を申し上げますとともに、本日の会が、皆様にとって、実り多い会となりますことを祈念し、開会にあたってのごあいさつとします。

令和 6 年 9 月 8 日

北栄町長 手嶋俊樹